

資料1

1 カメリアステージ・ホール(文化施設)と中央公民館(社会教育施設)の違い

(1) 文化施設

文化施設とは、**劇場、音楽堂等**を指し、**文化芸術の創造、交流、発信の拠点**として、また**地域住民の身近な文化芸術活動の場**として、国、地方公共団体、民間が設置している施設。(文部科学省 学校・スポーツ・文化分野(芸術文化・社会教育関係)における専門委員調査報告書 抄)

★カメリアステージ・ホールは…

- ・福津市が設置する文化・芸術振興(展示、創作支援、ワークショップ等)のための施設。
- ・芸術鑑賞、展示、創作などの文化活動を支援する場として活用。

→文化芸術を「**見せる・創る**」場。**創作・鑑賞・発信重視。**

(2) 社会教育施設

社会教育施設とは、「**社会教育の奨励に必要な施設(社会教育法第3条)**」であって、**社会教育活動において利用される施設**(中略)を指すものと考えられる。具体的には、(中略)「**公民館、図書館、博物館、その他の社会教育施設(社会教育法第5条)**」がある。(大分大学高等教育開発センター 岡田 正彦教授「社会教育施設の役割と機能」 抄)

(2)-1 公民館

住民同士が「**つどう**」「**まなぶ**」「**むすぶ**」ことを促し、**人づくり・地域づくりに貢献するのが、公民館**である。社会教育法に基づき市町村によって設置されるが、この他に、「自治公民館」と呼ばれる住民たちが自主運営する公民館に似た機能を持つ施設がある。(中略)公民館は、講座の開設、討論会・講習会・講演会などの開催、図書・記録・模型・資料などを備え、その利用を図ること、体育・レクリエーションなどに関する集会の開催、各種団体・機関などとの連絡、その施設を公共的利用に供することなどを行っている。(東京学芸大学 「チーム学校」「地域学校協働活動」と教育支援・教育協働に関する理論 抄)

★市中央公民館は…

・**社会教育法に基づく「社会教育施設」**。生涯学習の推進(講座・学習会・自主グループ支援)の場として活用。

- ・市民の自主的な学習や地域活動、サークル活動などを支援する場。地域社会の形成支援(町内会、子育て、ボランティア活動等)。

→市民が「**学ぶ・つながる**」場。**社会教育と地域づくりが柱。**

2 近隣自治体の動向

(1) 古賀市…リーパスプラザこが（古賀市生涯学習センター）



概要

市民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援し、豊かな生涯学習社会の実現のための拠点施設として、リーパスプラザこが（古賀市生涯学習センター）を平成28年に開館。「つなぐ」をキーワードとした整備を行うことで、中央公民館、交流館、図書館・歴史資料館の建物が一体化し、利用者の交流の幅も広がる。（古賀市HPより抜粋）

特色

- ・ 古賀市生涯学習笑顔のつどい
- ・ リーパスカレッジ



(2) 宮若市…中央公民館（若宮分館）、生涯学習センター「宮若リコリス」



概要

「リコリス」という名前は、宮若市の市花「彼岸花」の別名から名付けられました。宮若市役所の隣にあり、そばの犬鳴川河川公園では秋になると彼岸花が咲き誇ります。館内には、図書館・会議室・研修室・キッズパーク（子育て支援センターたんぽぽ）があります。図書館は明るくて開放的。ゆっくりと座れる様々なタイプのイスで思い思いの時間を過ごせます。図書館2階には学習コーナーもあります。（宮若ナビHPより抜粋）

特色

・リコリス子どもまつり



・子育て支援が充実

おはなし会…図書司書をはじめとしたボランティア等により、親子・子ども向けに開催。子育て支援センター「たんぽぽ」が併設…保育士、子育て支援員が常駐している。

(3) 宗像市…(中央公民館を廃止・解体)

玄海町との合併時、宗像ユリックス、中央公民館、アクシス玄海とあり、ホール機能を宗像ユリックスに一本化し、中央公民館は解体(→コミュニティセンターへ移行)、アクシス玄海は改修(→海の道むなかた館)がそれぞれ行われた。

(4) 近隣自治体の中央公民館設置状況のまとめ

内容	自治体名
中央公民館の名称と 機能を有する建物が独立してある	福津市 、宮若市(生涯学習センターもある)、 岡垣町、遠賀町、豊前市、行橋市など
中央公民館を廃止し生涯学習センターや コミュニティセンターへ移行	宗像市、朝倉市、糸島市、久留米市、筑紫野 市など
その他	直方市、中間市、飯塚市(いずれも文化施設 に併設)、大野城市(市役所内に移設)

3 福津市中央公民館について

(1) 概要

所在地 〒811-3224 福津市手光 2222 番地

供用開始 1988（昭和63）年9月

敷地面積 5,989 平米

建築面積 2,438 平米（延床 4,355 平米）



(2) 利用団体等

・福津市未来共創センターキッカケラボ 2022（令和4）年7月 開設

福津に関わるみなさんが、つながり合い、新たな可能性を生み出す場所の提供や、福津に関わる（関わりたい）みなさんの伴走支援役を担っています。

・貸事務所 子ども会育成会連絡協議会、観光ボランティアの会、スポーツ協会、シニアクラブの4団体が利用しています。